



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号



▶表彰盾を持ち、受賞の喜びをあらわにする3人

二度目の受賞は史上初 ゼビオ応援団最優秀賞受賞

4月4日に行われた第90回記念選抜高校野球大会閉会式にて、本校が2度目となる応援団最優秀賞を受賞した。同じ高校が2度も最優秀賞を受賞したのは史上初の出来事である。また翌5日に校長室にて報告が行われた。

応援団長を務めた川瀬隼大君(2-4)は受賞の感想を「最優秀賞を受賞できるのは全国で1校だけなので、たくさんの人と一緒に頑張った応援したことが評価されたんだと思う。とてもうれしい」と笑顔で浮かべた。また試合中の応援を振り返って「実際にスタンドの中心に立つと、応援団のすごさが身に染みたくさんの人に応援されていると実感できた。応援中は応援団全員で声を合わせ、相手を圧倒することを意識していた。『勝つんだ』という気



▲選手たちを応援し続けた真っ赤なアルプススタンド

持ちを持って笑顔で応援できた」と微笑んだ。応援団責任者の王立人先生は受賞が決まった瞬間を「受賞が決まったときはとても驚いた。多くの人に認められて受賞できたことは素直にうれしかった」と振り返られた。また受賞の要因を「講評では真っ赤なスタンドだけでなく入退場のマナーが高い評価を受けていた。そのほかにも応援団やチアの人々が大きな声を出すことを意識しており、それを周囲の人々に浸透させていってくれていたことも起因していると思う」と分析された。

檀原義幸校長先生は花巻東もそこに加わられてうれしかった。応援はもちろん、相手チームへの配慮ができていたことも評価されたと思う。ゼビオも応援したい」と感想を寄せられた。また史上初となる2度の最優秀賞受賞については「素晴らしい結果だと思っ頭張る仲間を応援する校風や、みんなの愛校心が受賞につながったと思う。応援が表彰されたということは、自分たちの応援が認められたということなので、大いに喜ばしいことだ。応援に来た生徒を褒め称えたい」と笑顔で話された。



▶表彰盾の引き渡しをする川瀬君